

事業実施の目的

- ・若年層向けに特定保健指導と禁煙事業を行い、将来の**特定保健指導対象者率の減少**と健康経営に向けた本人のQOLの向上と労働生産性の向上を図る。
- ・**若年層の方が**40歳以上の保健指導対象者よりもメタボからの脱出や数値改善、禁煙**効果が高い**のか検証したい。

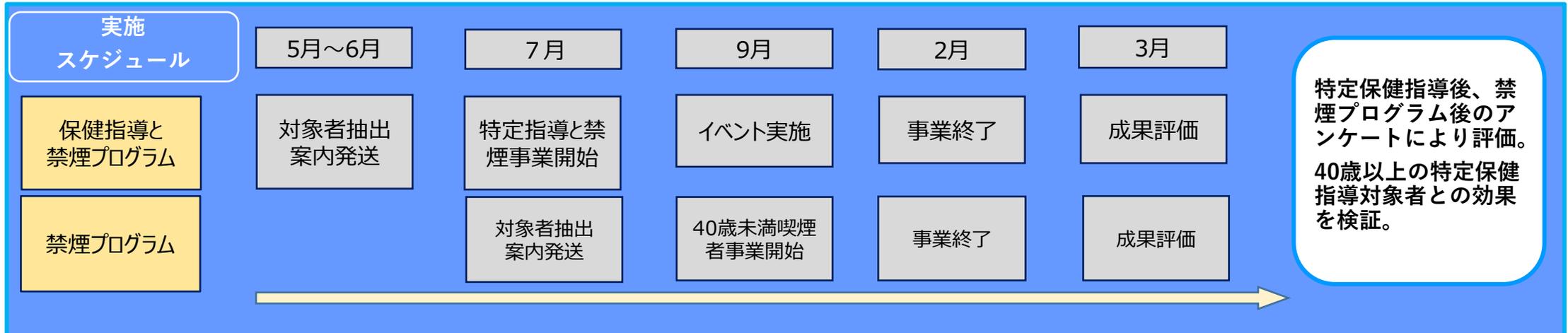
事業内容



- ①若年層へICT利用特定保健指導の実施
  - ・喫煙者には②の禁煙プログラムも同時実施する。
- ②若年層喫煙者全員へ2種類の禁煙プログラムから実施（選択）
  - ・保健師が「LINE」で支援、OTC医薬品を使用した禁煙プログラムを実施。・禁煙ガムを使用してのライトな2週間プログラムを実施。

成果指標

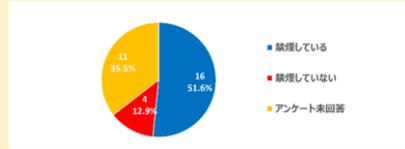
- ①積極的支援対象者は、腹囲2cm・体重2kg減、または、喫煙者は禁煙成功を成果とする。
- ②禁煙プログラム対象者は、禁煙成功を成果とする。 【①②の成果割合（目標30%）により成果報酬とする。】



## 成果の達成状況

### ◎パーソナル卒煙の結果

323名の対象者のうち、31名が参加、20名がアンケートに回答、20名のアンケート回答者のうち禁煙成功者は16名、アンケート回答者の禁煙成功率は80%、参加者中の禁煙成功率は51.6%であった。参加率は当初の予定どおり高い参加率となった。



|          |    |
|----------|----|
| 申込者      | 32 |
| 資格有(参加)  | 31 |
| 回答数      | 20 |
| 禁煙している   | 16 |
| 禁煙していない  | 4  |
| 未回答      | 11 |
| 資格無(不参加) | 1  |

### ◎ノンスモ禁煙サポートの結果

323名の対象者のうち、44名が参加、8名がアンケート回答、事業実施1か月後のアンケートの結果2名が禁煙成功、禁煙成功率は25%。個別封筒にて通知をしているので、参加率は当初の予定よりは少ないが多くの人が参加してくれた。



### ◎特定保健指導の結果

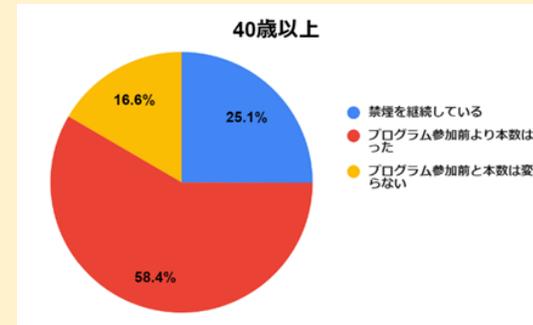
対象者108名のうち27名が参加し、2024年3月末までに最終評価まで終了した該当者は9名であったが、2cm.2kg減両方の達成者はいなかった。若年者保健指導該当者でパーソナル卒煙に参加したものは2名おり、どちらもニコレットガムを選択し禁煙に成功している。参加率について、参加申込は多くあったが初回面談まで結びつけることがなかなかできなかった。今後は受診勧奨連絡をより多く行う。

### ◎パーソナル卒煙40歳以上の結果との対比

40歳以上のアンケート実施者の禁煙成功率：66.3%（同委託業者全体の平均）  
当組合実施の若年者（39歳以下）のアンケート実施者の禁煙成功率は80%なので若年層の方が効果があるという結果となった。

### ◎ノンスモ禁煙サポート40歳以上との対比

40歳以上のアンケート実施者の禁煙成功率：25.1%（同委託業者全体の平均）  
当組合実施の若年層の禁煙成功が25%なので40歳以上の層と同様な結果となった。



### ◎特定保健指導40歳以上との対比

令和3年度特定保健指導モデル実施達成者実績（腹囲2cm、体重2kg減）が約39.7%（同委託業者全体の平均）  
当組合実施の40歳未満の特定保健指導モデル実施達成者実績（腹囲2cm、体重2kg減）は0名。評価対象者が少なく評価に値しないので他の参加者の結果を待ちたい。